

(ミクロ経済学 追加問題)

問題

自由化に伴う国際間の生産要素移動

A 国、B 国の 2 か国間の生産要素の国際移動について考えます。両国の生産要素は資本と労働の 2 種類で総量を一定として次のように表されます。

$$\begin{matrix} Y_A = K_A^{\frac{1}{2}} L_A^{\frac{1}{2}} \\ Y_B = K_B^{\frac{1}{2}} L_B^{\frac{1}{2}} \end{matrix} \left( \begin{array}{l} \text{A 国 (} Y_A : \text{GDP、} K_A : \text{資本投入量、} L_A : \text{労働投入量)} \\ \text{B 国 (} Y_B : \text{GDP、} K_B : \text{資本投入量、} L_B : \text{労働投入量)} \end{array} \right)$$

A 国の資本保有量は 100 単位、労働保有量は 400 単位で、B 国の資本保有量は 100 単位、労働保有量は 100 単位であるとき、資本の移動が自由化されたどちらの国からどちらの国へどれだけ資本が移動することになりますか。ただし、労働は国際移動せず、生産要素の報酬率は生産要素の限界生産力に等しいとします。

1. A 国から B 国へ 60 単位移動する。
2. A 国から B 国へ 40 単位移動する。
3. B 国から A 国へ 60 単位移動する。
4. B 国から A 国へ 40 単位移動する。
5. 資本移動はしない。

(地方上級 改題)